

	委員意見	本市の施策
<p><b>感染拡大防止の 機運醸成</b></p>	<p>「この店舗は感染拡大防止の取り組みをしっかりとっているから大丈夫」という様な、消費者が店舗を見極めるための指針があるとよい。</p> <p>ウイズコロナの状態が継続する中、感染防止をしっかりと行っている事業者に対しての支援を行い、地域経済を回していくことが重要である。</p>	<p><b>感染症対策の徹底に向けた啓発</b>                  仙台商工会議所・みやぎ仙台商工会との連携により、感染防止対策を徹底しながら、地域経済の再生を目指すプロジェクトを開始した。（令和2年8月24日～）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「会社・お店」、「お客さま」それぞれの感染防止対策の取り組みを示したポスターの作成・公表</li> <li>・ プロジェクトのロゴマークをあしらったステッカーの作成・公表</li> <li>・ 飲食店および宿泊施設の業種別ガイドラインを分かりやすく解説した、仙台感染拡大防止ガイドブックの作成・公表（令和2年9月～）</li> </ul> <p><b>感染防止対策奨励金の支給</b>                  感染拡大の抑制と社会経済活動の維持に向けて、業種別ガイドラインに基づき感染防止対策を実施する市内事業者に奨励金を支給し、取り組みを後押ししている。（令和2年10月28日～（11月27日受付終了））</p>
<p><b>感染拡大防止及び 事業継続への支援</b></p>	<p>ガイドラインを守っていても、感染者の発生は懸念される。もし仮に、会社内で感染者が出ってしまった場合に対する新たな助成制度があれば、もっと安心して事業継続できる様になる。</p>	<p><b>感染拡大防止協力事業者特別支援金の支給</b>                  保健所が行う積極的疫学調査と施設名の公表等に協力した市内事業者に対し、円滑な事業再開や感染症対策に向けた経済支援を実施している。（令和2年10月7日～）                  ※令和2年8月25日以降、上記に協力した者が対象</p>
<p><b>資金繰りへの 支援</b></p>	<p>国・県・市で行われている制度融資の影響により、バランスシート上、債務超過に陥る可能性のある企業が相当数出てくることが懸念される。</p> <p>対応策として資本性金融による対応が重要であるが、資本性劣後ローンは金利が高く、利子補給のような形で補填・補助する制度があるとよいのではないか。</p>	<p><b>新型コロナ対策資本性劣後ローン連動型給付金の支給</b>                  日本政策金融公庫等の「新型コロナ対策資本性劣後ローン」と民間金融機関からの協調融資により財務体質の強化に取り組む事業者に対し、利子相当分を給付金として支給している。（令和2年10月16日～）</p>